

## ある詩との出会いから思うこと

主幹教諭 山本 敬一

『大事を成そうとして力を与えてほしいと神に求めたのに、謙虚を学ぶようにと弱さを授かったより偉大なことができるように健康を求めたのに、よりよきことができるようにと病弱を与えられた幸せになろうとして富を求めたのに、賢明であるようにと貧困を授かった世の人々の賞賛を得ようとして権力を求めたのに、神の前にひざまずくようにと弱さを授かった人生を享楽しようとあらゆるものを求めたのに、あらゆるものを喜べるようにと生命を授かった求めたものは一つとして与えられなかったが、願いはすべて聞き届けられた神の意にそわぬ者であるにもかかわらず、心の中の言い表せない祈りはすべてかなえられた私はあらゆる人々の中で最も豊かに祝福されたのだ』

(ニューヨーク市34番街にある物理療法リハビリテーション研究所の受付の壁にある無名兵士の詩「病者の祈り」)

有名な詩なので、目にしたことのある方もおられると思います。私は、不思議と色々な節目で、この「病者の祈り(ある無名兵士の詩)」に出会ってきました。最初は高校生の時、当時の担任の先生が、読んだ本から紹介して下さったと記憶しています。私自身は、特定の宗教に傾倒しているわけではないですし、当時の担任の先生もキリスト教徒ではなかったのですが、卒業する私たちに向けて「人は、何を求めて生きるのか」と問い、先生も含めて皆で話し合ったのを覚えています。当時の私は、西欧の文化や宗教的な表現への理解も浅く、的外れなことを言っていた気がします。2回目は、大学時代です。友人が「これ、すごくない?」と何かの講義で聞いてきたこの詩を見せてくれ、人生が開けたと熱く語ってきたのです。

3回目は、30歳のときでした。病院に勤めていた知人が「こういう話って、中学生にしたりするの?」と、この詩を勧めてくれたのです。仕事や病気で、深く傷ついていたその知人は、この詩を知って心を救われたのだそうです。それがきっかけで、私も色々調べてみました。訳者によって表現の違いや受け取り方にも差異はあるのですが、いつの間にか私にとっても"どこか気になる詩"になっていました。

それから私は、卒業生の担任をさせてもらえる機会には、この詩を紹介しています。高校の担任の先生や大学の友人のように熱く語ることはできません。それでも、義務教育を終え卒業を控えた彼らは、人生について熱く前向きに語り、私は、たくさんのことを学ばせてもらいました。

中学校生活の3年間で、子どもたちは大きく成長します。我々大人たちが語ることばや友人との何気ないやり取りは、その成長に大きく影響するのかもしれません。卒業や進級を控え、成長する環境が大きく変わる彼らに、素敵な出会いが訪れることを願っております。

## 保健室から

## 養護教諭 酒井 絵理子



雪が降りつもり、北海道の厳しい寒さが続いています。インフルエンザも流行発生警報が出ました。感染予防に気をつけなければなりませんね。うがい手洗いはもちろんのこと、免疫力を低下させないために体を冷やさないことが大切です。冬向けの暖かいインナーも沢山の種類があります。登下校時はマフラーで首を冷やさないようにしましょう。女子はスカートの下にはタイツですよ。乾燥も大敵です。乾燥はのどの粘膜を傷つけて、ウイルスの侵入を許してしまいます。インフルエンザウイルスは湿度50%で90%は死滅するそうなので、室内湿度を高くすると良いのですね。ただし、湿度が70%を超えるとカビやダニが増殖してしまうので高すぎるのも注意。冬場の室内最適温度18℃~22℃に湿度は40%~60%を保つように室内環境を整えましょう。みなさん、これでこの冬を元気に乗り切りましょう。

## 2月の主な行事予定

- 4日(月)金1234道
- 8日(金)月123456
- 12日(火)金1234、職員会議、諸活動停止・完全下校
- 13日(水)月12345、私立A入試下見、入学説明会、諸活動停止・完全下校 3年入試特別時間割(~19日)
- 14日(木) 私立 A 入試①、1・2年学年末テスト①(理科、国語、英語、保体) 諸活動停止・完全下校
- 15日(金) 私立 A 入試②、1・2年学年末テスト②(社会、数学、技家、総合、学活)
- 18日(月)私立B入試下見
- 19日(火)火12345、私立B入試①、職員会議、完全下校
- 20日(水)私立B入試②
- 21日(木) 金1234木56、委員会・局会
- 22日(金)木234学、校内研修会、完全下校
- 25日(月)全協
- 26日(火)火12345、学年懇談会(1,2年)
- 28日(木)諸費引落し日

